

令和7年度（2025年度）第2回東海市地域公共交通会議会議録

○会議の名称 令和7年度（2025年度）第2回東海市地域公共交通会議

○開催日時 令和7年（2025年）8月25日（月）

午後1時30分から午後2時30分まで

○開催場所 東海市商工センター 特別会議室（4階）

○出席委員 稲吉豊治（会長）、齋藤誠（副会長）、嶋田喜昭（議長）、
近藤博之、柴田浩伸（代理）、小林裕之、南伸幸、小島浩資、湯浅
一成、榊原栄一、片桐眞砂子、竹内祐一、坂本美和子、服部和子、
矢野肇、細川至、小田春樹（代理）、桑山忍、北川秀一（代理）、
森本恭平（代理）

○欠席委員 天野朝之、安田譲、三井輝章、今井聡至

○事務局 都市建設部長、都市計画課長、同主幹、同統括主任、同主任2名、
同主事

○傍聴者の数 8人

○議題及び審議の概要

1 開会のことば

2 会長あいさつ

（会長）

前回の会議で事務局から説明があった今年度事業のうち、らんらんバスのWebチケットについて名古屋鉄道株式会社及び知多乗合株式会社と調整を進めており、10月1日から販売を開始する予定となっている。

本日の会議では10月1日からデマンド交通「チョイソコとうかい」の実証実験を延長することに伴う事業計画の変更と補正予算について及びバス停の移設について協議していただく。

東海市の公共交通をより良いものに改善していくために本日の会議も今までに引き続き忌憚のない意見をいただきたい。

3 報告事項

(1) 前回の会議録の確認について

(2) 循環バスの利用状況について

事務局から資料1及び資料2に基づき一括説明

(議長)

令和6年10月のダイヤ・ルート再編以降利用者数が減少していたが直近7月では回復が見られる。路線によって回復が遅れているようなところはあるか。

(事務局)

名和線は順調に回復している。富木島線はルート再編により太田川駅や市役所を経由しなくなったため、減少していると思われる。加木屋線は、ダイヤ・ルート再編直後は落ち込んでいたものの、少しずつ回復傾向にあると思われる。横須賀線については10月をピークに利用者が少なく、現状も伸び悩んでいる状況である。

(3) デマンド交通「チョイソコとうかい」の実証実験について

事務局から資料3に基づき説明

(委員)

インターネット予約を利用している方の実人数や年齢構成について把握しているか。

(事務局)

インターネット予約のみの実人数は把握していない。インターネットで会員登録をしたのが82名であり、全体の登録者のうち実際に利用した会員は3割程度であるため、インターネットにより予約を利用している方は82名の3割程度であると推測している。郵送での会員登録は会員番号の発行に2～3週間程度かかるのに対し、インターネットでは、登録日から利用ができるため、家族が登録のみインターネットで行い、実際の利用は電話で予約する方もいると思われる。

(委員)

予約数と利用者数が同等となっているが、予約があれば利用につながるという認識でよいか

(事務局)

予約して実際利用があった人数を集計している。実際に予約をしてキャンセルされることもある。キャンセルした後に改めて予約する場合もあると思われる。時間が合わなくて予約が成立しないこともある。

(委員)

時間帯によって予約が集中して不成立だった件数は何件か。

(事務局)

予約不成立の件数は把握していないが、今後はできる限り確認したい。電話回線が1回線しかないため電話がつながらなくて諦めるという方もいると思われるが、把握が難しい。

(議長)

平均乗車人数1.2人は一般的な自家用車の利用と同等であるが、他の自治体の実績値は把握しているか。

(事務局)

6自治体の数値を把握しており、最大1.85人、最小1.3人となっている。本市では1日の予約件数が12件を超えるあたりからは大体、乗合が発生している状況である。予約件数が増えるほど乗合率も上がっていくと考えている。また、他市の実績は、コミュニティバスを運行していない自治体も含まれており、本市では循環バスも運行しているため、乗合になる場合であれば循環バスを選択していることも考えられる。

(委員)

実証実験を延長するにあたって地元説明会で出た意見や利用者の意見をどのように反映していくのか。

(事務局)

頂いた意見をもとに運行時間の延長、予約時間の変更及び富木島診療所を目的地停留所として追加する。追加実証実験の期間で変更した内容について実際に需要があるかも確認していく。

4 協議事項

(1) 議案第1号 令和7年度(2025年度)東海市地域公共交通会議事業計画書(変更案)について

(2) 議案第2号 令和7年度(2025年度)東海市地域公共交通会議補正予算(第1号)について

事務局から資料4及び資料5に基づき一括説明

(議長)

変更内容について具体的に説明をお願いしたい。

(事務局)

運行時間については、「午前8時から午後4時まで」を「午前8時から午後6時まで」に2時間延長する。予約の締め切りについては、「利用希望時間の30

分前」を「利用希望時間の２０分前」に変更する。

当初は対象エリア外となっていた富木島診療所を目的地停留所として追加する。

<議長による承認採決>

(一同) 承認

(3) 議案第３号 東海市循環バス（らんらんバス）荒尾住宅東バス停の移設について

事務局から資料６に基づき説明

(委員)

東海警察署交通課からは、事前協議の際に意見等は無かったか。

(事務局)

交差点から５ｍ以内にバス停及びバスの車体がかからないようにとの指示があり、その指示に従い候補地を選定している。また、現地の外側線が消えかかっているため引き直した方が良いとの意見をいただいたため、道路管理者である土木課とも協議し、候補地周辺の外側線の施工をお願いしている。

(委員)

候補地は住宅地から外れており、バス停移設によって利用者にとっては不便になるため住宅地内でバス停を設置すべきだと思うがどうか。

(事務局)

移設先として住宅地内にも候補地を設定していたが、周辺住民の同意が得られなかったため、現在の候補地となった。

(議長)

住宅地内で他にバスが通れる道路はあるか。ルートを変更して住宅地内にバス停を設置できないか。

(事務局)

試走していないためわからないが、住宅地内は交差点も多く、バス停を設置できる場所が限られる。移設後も周辺住民の意見を聞きながら検討していく必要があると考えている。

(委員)

バス停の移設先に電灯がないように見えるが夜間は暗くないか。

(事務局)

候補地周辺は農地であり、防犯灯等は設置されていない。一度、所管する部署に

設置可能か確認し、必要に応じて地権者と協議をしながら検討していく必要がある
と考える。

<議長による承認採決>

(一同) 承認

(議長)

この件については頂いた意見を踏まえ、引き続き検討していただき、なるべく周
辺住民が利用できるよう考えていただきたいと申し添えさせていただく。

議題終了

名古屋鉄道株式会社より小児用m a n a c a おでかけキャンペーン第2弾のお知
らせ

5 閉会のことば